

271

102

児童教育書  
婦人の健康

始



兒童教養叢書

第七編

婦人の健康

醫學博士 柏原長弘 述

日本兒童協會發行

健康増進の爲に  
結核予防の爲に  
妊婦安産の爲に  
育兒保健の爲に


片桐林醫學博士推薦  
片桐醫學博士鑑査

片桐醫學博士説明書郵送  
三百錠一回服用  
千錠一回服用  
三錠入拾壹圓

ダウ  
カルシウム錠

人體にカルシウム分の缺乏は各器官を衰弱せしむるの基となる、本劑は此不可缺なる要素を補ひて益健康を増進せしむ。本劑の服用は分娩に伴ふ多量の出血を抑制し、産道の收縮を強むる故に安産せしむ。妊娠時に於ける本劑は胎兒に合理的の營養素となる

元賣發  
店商助卯田和  
町修道阪大



●小兒の食物に就て

牛乳にビスケットを溶し煮沸した食物が、小兒用食物として如何に健全であるかは、夙に西洋諸國に於て知られて居つた事ですが、斯る食物を榮養、保存、輕便の諸點に就き、科學的に完成したものは、瑞西ウエウエの化學者ヘンリ、ネスレ氏であります。爾來五十有餘年、學理と實驗により其の卓効を確證せられたものが我社のネツスルミルクフードであります。

本品は精選した牛乳に、穀類から取つた貴重成分を配し、牛乳の缺陷を補つた乾燥粉末でありまして、清潔な密閉罐入になつて居ますから、四季を通じて腐敗の虞なく水を加へて煮沸する丈の手數で、ネツスルミルクフードの含有する有効成分が、完全に溶け合ひ、互に長短相補うて、消化し易く、滋養に富み、風味亦愛すべき一個の完全な食物が得られます。

本品は嬰兒養育料として適當なるのみならず、一般小兒、大人老弱者の榮養を補ふ有力な滋養食物であります。

見本又は育兒參考書進呈 本書名を記し御申越の方々に無料進呈す、兩方御入用の方は郵券拾錢御送付を乞ふ。

神戸市三宮郵便私函四壹七

ネツスル及アングロ、スミス煉乳會社

健康増進の爲に  
結核豫防の爲に  
妊婦安産の爲に  
育兒保健の爲に

片瀬醫學博士推獎  
片瀬醫學博士鑑査

片瀬醫學博士述說明書郵呈  
三百錠一圓四錢  
千錠入四圓二錢  
三錠入拾壹圓

# ダウ カルシウム錠

人體にカルシウム分の缺乏は各器管を衰弱せしむ  
るの基となる、本劑は此不可缺なる要素を補ひて  
益健康を増進せしむ。本劑の服用は分娩に伴ふ  
多量の出血を抑制し、産道の收縮を強むる故  
安産せしむ。妊娠時に於ける本劑は胎兒に  
合理的の營養素となる

元賣發  
店商助卯田和  
町修道阪大



271-102

# ビオフェルミン

## 小兒

消化不良  
下痢に對し  
綠便

は第一の良劑として全國的に愛用せらる!

乳酸菌療法に基ける整腸、消化の的確優秀なる共營

作用は本劑の應用に依りて始めて十全を期し得べし。

……全く無害性、味佳なるを以つて服用極めて容易なり……

◇粉末及錠劑あり、全國知名藥店に販賣す

元造製  
所驗實生衛戸神皇製  
町番二市戸神

元賣發  
店商衛兵長田武  
町修道區東市阪大

# 粉乳王 デリゴール

◎母乳代用……完全なる基本營養品  
◎日本人向……其體質に合せた特製品  
其嗜好に

輸入發賣元  
青木嵩山堂  
大阪市南區鹽町二丁目

小高洲醫學博士 實絕對にクサラヌ  
兒科大久保醫學博士 御水にも湯にも溶  
大酒井醫學博士 獎推對ける嫌な臭氣絶  
家酒井醫學博士 獎生對に無い値段は  
脂肪量の ポールミルク脂肪少ク大人用  
調節自在 クサラヌミルク脂肪少ク小兒用



朝と食後の

# クラブ煉菌磨



文化生活の高揚  
せらるゝ現代ではクラブ磨菌が  
一番歓迎せられてをります  
……現代科学の最新を凝縮し  
て作られたクラブ磨菌が……

◆大経路の押出すユニーク◆

## 婦人の健康

醫學博士 柏原長弘

### 婦人の健康と結婚

婦人の健康に申します意味は追々御話し申上けるに随つて明瞭になつて参ります。近頃殊に婦人問題が八釜しく議論せられます際に、私共常に婦人の健康を論じて居ります者が感じます事は、この婦人問題に就きましては常に婦人の健康を云ふことを念頭に置かないでは可けない云ふことでありませう。詰り婦人の健康を云ふものは男子の健康を云ふものより別の意味を持つて居る事即ち一般に健康を云ふ以外に別様の婦人の健康を云ふ事を考へなくちやならぬと云ふことを切實に感ずるのであります。

正交  
2  
13  
内

我々人類は悠久なる宇宙に於て極めて短かい生命、蟬蟻の如き生命を樂み得るに過ぎない、その間に實に限なき處の慾を持つて居り、この人類をして出來得るだけ幸福に生活せしめやうと云ふ考へを以て居りましたも、それは我々一代で成し遂げることに出來ないものである、その人類の進歩ある繁榮、向上ある繁榮と云ふものは、つまり此の結婚生活に云ふものがあつて初めて現實せらるゝものであらうと考へる。言を換へて云ふならば、追求の無限の連續である人生は只子孫こいふ形で自己を永遠に保存する事に依つてのみ成し遂げらる殊に此の人類の結婚生活に云ふものは、短い生涯の間、比較的長い期間を占めて居る譯であります故に、この生涯の大部分を占めて居る結婚生活をより幸福ならしむることに、誰しも望まなければならぬ。

然るに往々此の結婚生活と云ふものに面白くないことが出來ますのは誠に遺憾に堪へませぬが、其中には可なり重大なる原因として此の婦人の健康に云ふことが與つて居る場合が多いと思ふのであります、ご申しますのは、その結婚生活に於きまして婦

人は男子よりも其の負擔が非常に重いと云ふことは、婦人の體の解剖的構造から其の生理的機能即ち働きの上から止むを得ないことであります、故に若し此の婦人たるものはこの結婚生活に十分堪へ得る處の健康を保持し、又結婚生活に這入りましたる後は其爲めに生ずる處の色々な健康に對する障害と云ふものを出來得るだけ除くこと云ふことに努力しなければならぬのであります、つまり男子以上に婦人の健康に云ふものは省されることが多い、随つて其健康に注意することが男子よりもつご必要です。

第一に婦人が結婚生活を營む爲には夫れに堪へ得るだけの健康に云ふものが必要である。その健康に云ふことは何う云ふ事であるか如何なる状態であれば婦人は健康であるか云へるか云ふ事は婦人として心得てをかねばならぬ事であり、先づ第一に婦人が結婚生活に這入る爲には婦人の成熟に云ふことが必要なのであります、すべて此の人類に限らず生物は成熟しない處のものは生殖作用を營む事は出來ない、即ち結婚生活の第一階梯は先づ圓滿なる成熟を遂げるに云ふことが必要なのであります。

成

熟

成熟といふことは勿論全身色々の臓器の成熟云ふことの意味を以て居りますけれども、就中この生殖に關係のある臓器その他の各種の臓器が一定の年齢になりました成熟を遂けます。特に目立つて外に現はれて来るのであります。他の色々の生殖に關係のない臓器も略ぼ生殖器官と同じやうに成熟いたしますが、殊に一定の年齢に達します。生殖器官の成熟が著明に現はれる、其時が所謂春機發動期或は破瓜期と名づける時期であります。

ところで成熟云ふ意味は往々にして成長云ふことと混同され易いが成長云ふこと、成熟云ふことは意味が違ふのであります。成熟の前提として成長するものである、即ち一定の成長をした後に成熟を遂げる云ふのが順序でありますけれども成長いたしましたしても成熟しない云ふ場合が有り得るのであります。能く俗に申しまするやうに「私の方は娘は背たけばかり伸びて居りますけれどもからネンネで」云

ふのは、成長はしたけれども成熟しない云ふことを意味する、全くその通り背たけが大きくなれば成熟したものゝやうに考へるのは間違ひである、實際に於て體は大きくなりましても十分に成熟しない處の人間が屢々あるのであります。成熟が十分に遂げられなかつた人間が結婚生活に入る云ふことは非常に不幸な原因になるのです。

婦人の成熟の徴候云ふものは表面的に色々なものになつて現はれて來ます其の體格に於て色々の成熟の徴候を具へて參りますが、夫れを一々申上げることは今日は止めますけれども大概御分りのことと思ひます、又精神上に於ても一定の年齢になります。女は女らしくなる、女らしくなる云ふことは即ち成熟を現はすのである、女らしくなる云ふことは男との違ひが著明になると云ふことで、子供の時は男女の相違が比較的明かでない、勿論女は女に違ひないけれどもその相違は一定の破瓜期或は春機發動期と名づける年齢に達して特に著明になつて來るのであります、即ち夫れが成熟に達した云ふ時の徴であります。



極大さつばに云へば女らしくなる云ふことは成熟したことである俗に『一人前の女になつた』と申すのは此意味に外ならぬのでこの女らしくなる云ふことは非常に必要なことであります。所がこの考へが昔から少しく間違つて居る、女らしくなる云ふことは成熟の徴でありますから誠に結構なことでありますけれども、従来は此の女らしくなる云ふことに自然の發露以上に女らしからしめんとして人工的に色々の細工の加へられた風俗習慣云ふものが追々出来て参りました爲に、女の肉體的精神的方面に於て悪い影響を及ぼして居ることは少くないのであります、例へば支那婦人の纏足、西洋婦人のコルセットの如きは、即ち女性美をヨリ以上に大きくしやう云ふ企てであります、夫れが却つて自然に反する爲めに色々な弊害を來して居る、日本に於ても同じ事である、矢張り女性美をより美しく發揮する様に或は其時代の好尚に應じる様に極言すれば男の玩弄物として好く見える様に仕立てられて今日に及んだのである、さうして夫れが多くは甚だしく不自然な事であつて遂に婦人の肉體及精神を

今日の程度に萎微せしめたもの云つてさしつかえはなからう云ひます。

男女の區別

ところが近來女子解放婦人運動と云ふものが盛んになつて來ますと共に、その結果に致しまして、女は何でも男の様にしなければならぬ男子に對等の地位を獲得するを得なければならぬ云ふやうな聲が盛になつて参りますと共に今度は極端に自然に現はれて居ります女性美までも打壞さうとするやうになつた、例へて見れば近來は然う云ふこともありませんが、一時女學校などで何でも今迄の様内輪で歩いては可かぬ、外輪で歩け云ふやうなことを努めて獎勵したものであります併し女の骨盤は男子の骨盤の形が違ひまして、女の足は自然に内輪で歩く様に構造が出来て居る、然るに夫れを無暗に外輪にしよう云ふのは婦人の體の構造を無視してゐる譯であります、その他悪い傾向が近來は多少流行つて居りますが、つまり我々醫者の立場から申しますと昔の様に無暗に人工を加へて女性美を發現しやう云ふことも無理であれ

は又自然の發露を無理に抑へて、何でも男に近付かう云ふことも無謀な計畫であり  
ます、女が成熟期に這入つて女らしくなると云ふことは決して是は昔からの風俗とか  
習慣とか云ふものに依つて左右せらるゝものでなく、婦人の肉體の中に宿つて居る一  
つの神秘の力の發露である、ご申しますのは、この我々人類の成長および成熟の原動  
力は、體の中に在る處の色々な種類の内分泌腺の司る所であり、この内分泌腺  
ご申しますのは、一番誰にも分り易いのは頸の前に甲状腺ご云ふ一の腺がある、こ  
れが或る種類の物質を分泌しますけれども分泌せられたものは外には出ない、唾なき  
は唾液腺の内分泌せられますが管があつて外へ出て参りまするが甲状腺は外へ出る  
管がないので出来ないで直ぐ血液の中へ吸入せらるゝ、斯う云ふ種類の内分泌腺ご云  
ふものが體の中に幾つもありまして身體の發育に非常に重大なる關係を以て居ります  
が、今日の學問の程度ではまだ其作用が十分明かになつて居りませぬ、一部分は明か  
になつて居りますが、その作用が非常に複雑であり分らぬ事が非常に多い、まあ神秘

の力ご云つてもよからうと思ひます、女性美と云ふものは實に體内に於ける斯かる神  
秘の力の發現であるのであります、  
ごころで男子に致しましては女子に致しましては、體の中に幾つかの内分泌腺ご云  
ふものがあります、男子ご女子に於きましては全く相違いたして居ります處の内分  
泌腺ご申しますのは生殖腺であります、即ち生殖に關係のある腺、これは男子ご女子  
ごは全く別々のものである。  
女子に於ける生殖腺と云ふものは即ち卵巢ご名づける一つの器官である、男子に於  
ける生殖腺は睪丸ご云つて居る處のものである、この二つの物は全く男女に於て相違  
がある、男子ご女子ごは何う云ふ點で區別するか男子ご女子ごの區別はそんなに六箇  
しく考へないでも分るぢやないかと素人の方は考へらるゝかも知れませんが、夫れは  
非常な間違ひであります、男女の區別は然う容易いものではない、普通一般に尋常な  
發育を遂げて居る女子は區別が容易でありますけれども、その區別が容易に付かない

と云ふやうな人間が随分少なくないのであります、この證據には、毎年徴兵検査の際に男子やら女子やら分らない云ふ人間が出て来るではありませんか、私共は然う云ふ例を屢々見るのであります、私の知つて居る或人は産婆をして居りますけれども實際男であるのであります、女として生れてから三十年近く産婆をして居りますけれども夫れは實際男で、さう云ふ風に區別の付かない場合があるのであります。ところが全く男女に於て違つて居りますものは此の生殖腺である、この生殖腺を能く調べて見ますれば男であるか女であるかと云ふ判断が付くのであります、能く新聞などに男女兩性と書いてあります、男女兩性と云ふものは決して世の中になく、男の生殖腺があるか女の生殖腺があるか、何れかである。男女兩方の生殖腺をもつて居る人も又男女どちらにも付かない中性の生殖腺をもつて居ると云ふものもないのであります、生殖腺を調べて見れば男子であるか女子であるか分るのであります、外觀では區別が付かない、斯う云ふ風に男女の根本の相異

なるものを第一次性徴と申します、この第一次性徴だけは動かす事が出来ない、其の他の男女の相異例へば女は乳が大きい男子は乳が小さい、云ふやうなことは決して絶對的のものではない、男であつても女のやうな乳の者が幾らもあります、夫からして女で以て髻の生えて居る人間が能くあります、日本にはあまり見當りませぬが外國には男のやうな髻を生やした女があります、さう云ふ風で外觀に現はれて居るだけでも男女の區別は絶對的のものではありません、普通男女の相違は外に現はれて居ります、それを第二次の性徴と申し此生殖腺、乳房、毛髮、髻、皮膚、體格、音聲等が之に屬するのであります、此第二次の性徴云ふものは主として生殖腺の働きによつて表はれるのであります、卵巢の支配を受けて段々に發現して參るのであります、その證據には、卵巢が成熟して女子が成熟する、この時期になつて初めて卵巢の機能が働きます、その女子としての特徴が目立つて現はれて来る、若し子供のうちに卵巢が病氣の爲に取つて了ふか、或は卵巢が甚しい病氣に罹る云ふやうな場

合には女子の特徴は著しく現はれて来ない、云ふことを以て考へて見ます。卵巣は第二次性徴即ち女らしさを現はす處の源である。云ふことが明かである。卵巣と云ふものは女の女らしい源であると云ふことが女にしては最も健康な徴である。云ふとを特に申上げた女が女らしく發育すると云ふことが最も健康なる徴である。随つてこういふ人が女にして最も幸福な人である。云ふことを忘れてはならないのであります。

能く世の中には「女は何うも厭だ、何でも男らしくなりたい、男のやうになつた方が幸福である」と考へる婦人がないでも無いと思ふのでありますが、男が女になり女が男になつたりするところは勿論絶対に出来ない、男女の相異は已に胎内に居ります時よりもつと前、卵の細胞である時期から極つて居るものでありますからして、牛れて来た以上女が男になり男が女になる。云ふことは絶対に出来ないであります、女の

特徴或は男の特徴は申上げたやうに成熟の時期に著明になつて来るけれども、併し胎内に居る時に既に區別がある例へば骨盤の形。云ふものは妊娠五ヶ月ぐらゐるからして男女の間に相異がある、即ち卵巣がまだ働きをして居らぬ時期に於て相異がある、即ち卵巣の影響は受けまするけれども、卵巣の影響以外に已に男女の區別が現はれて居るのであります。之は卵巣以外にも男女の區別即ち第二次性徴に干與する何ものかあるからであります。

然し主として卵巣が女の女らしい。云ふことの源である以上は、卵巣の働きが振替はれば女らしくならないだらうと云ふことが想像が出来ます。又實際であります、だから何でも女らしい事の嫌ひな人は卵巣の働きが盛んでなければ宜からう、卵巣を取るか或は卵巣の働かないやうにすれば女らしくないやうになつて具合が宜い、云ふ風に考へるかも知れないが、第一に卵巣。云ふものを取つて了ひまして女子が男子になる。云ふ事は出来ない、男子には睪丸。云ふ生殖腺があつて、その作用に依つ

て男らしいのであるから、卵巣を取つて了つただけでは男でもない女でもない云ふ  
 中性になるのであります（マアさう云ふことは何うでも宜いのであります）。實際  
 世間には婦人ミ生れながらこの卵巣の發育が悪い或は卵巣の機能が十分でないものが  
 屢々あるのであります、夫れは色々の原因がありますが、つまり卵巣が十分働かない  
 場合があるのであります、生れながらにして卵巣の無い云ふ人間は今日まで見當り  
 ませぬが、其發育が悪いとか或は其發育が不十分である云ふ婦人は屢々あります、  
 さう云ふ婦人は女らしくないと云ふ點に於て其の人は幸福であらうか、或は男性に近  
 くて寧ろ丈夫であらうか。何うして何うして斯う云ふ考へは非常な間違ひである、卵  
 巣の發育が不十分である人間は先程申し上げました處の女らしさが無い、即ち成熟期  
 になりまして脂肪が増して來ない、即ち痩せてゐる從つて體に固味が少ない、夫れ  
 からして脊がひよろ／＼高いなぜか云ふも、卵巣云ふものが成熟して参ります云  
 卵巣の働きは人間の身長の伸びることを止めるのであります、他のある内分泌腺は體

のの伸びることを助けますが、他の内分泌腺が衰へて來て卵巣が働き出すと背の伸  
 びるのが止まるその卵巣が働かない爲めに脊がひよろ／＼高くなるが決して丈夫云  
 ふことは出來ない、さうして色々の長さに於て子供の時の状態を其の儘もつてゐる、  
 乳も大きくなつて來ない云ふ風に子供らしい體質のまゝであります、ただけなら宜  
 いのですが、矢張り身體が虚弱である、病氣に罹り易い、多く然う云ふ人は短命であ  
 る、勿論程度は色々ありますが、甚だしいものは非常に虚弱であつて短命である、と  
 云ふことになる、又極く程度の低い人は夫程迄もありませんが、先づ普通の人間ミ餘  
 計の異りはありませんねけれども第一に月經が非常に少ない或は全く無い、或は不規則  
 である月經痛がひどい、結婚を致しましても妊娠をすることが少ない、全く妊娠しな  
 い場合もある、或は妊娠しまして流産し易い、又幸に子供が十分に發育して生れ  
 るやうなことがありまして、その御産が難産である、子宮の筋肉の發育が悪い、或  
 は腰の骨が狭いと云ふやうな爲めに色々な難産が起る、さう云ふ風に其人は一般的に

十分に發育して居りませぬ爲めに健康が勝れぬ殊に結婚生活に這入りましても斯う云ふやうな非常な不幸な目に遭ふ。

昔に又肉體的に薄弱であるばかりでなくもう一つ可けない事は、さう云ふ人は精神作用に於きましても色々不十分な點をもつて居ります、卵巢の機能が十分でない云ふ場合に於きましては、つまり第一に性慾の欠乏といふことでありますさう云ふ事は可笑しく聞えまするが、併し斯う云ふ欠乏或は冷淡云ふ事は非常に人間に取つて大事な問題であります、夫婦間に於ては勿論ですがさう云ふ人は一般に對する愛情も薄いのであります、近來或一派の人は言ひますが、總ての愛情の基は性慾であると言ひますがさう云ふ人は廣く意味の愛情迄が薄いのであります、而のみならず又智力が劣等である、その性質が子供のやうに偏狹である、さうして氣分が非常に變り易い、思慮に乏しく、又其意志の力が非常に少ない、さう云ふ風に肉體的に薄弱であるのみならず精神的方面に於きましても人間として餘程缺ける所があります。

かくの如く卵巢云ふものゝ機能が不十分である云ふことは婦人として非常に不幸である結婚生活を営むことが出来ない或は出来ても非常な不幸な経過を取る、病氣に罹り易い或は難産する、云ふやうな不幸な目に遭ひますし又結婚生活を致しましても人間として殊に情操に於て非常に缺ける處があるのであります、で斯う云ふ點から考へて見ますと、女が女らしく十分發育した云ふことは人間としても完全に發育した事であつて、女として幸福であるばかりでなく人間として幸福である云ふ事が言ひ得ると思ひます。

### 卵巢の役目

で斯う云ふ風に申しますと、女の健康云ふものに就ては男子と同様色々な體の重要な處の器官に大なる關係がありますから、その健康を圖る云ふことは勿論大切であります、更に女としては夫れ以外に女子生殖腺と云ふものがある卵巢と云ふものが非常に重大なる役目をして居る譯であります、でありますからして願はくば其の

生殖腺は卵巣が健全なる發育完全なる機能を営むことが望ましいのであります。然らば何う云ふやうな場合に卵巣の機能が衰へて今申上げたやうな不幸な状態になるかご申しまするに、是れが餘程六箇敷い問題でありまして、體の中にもあります處の内分泌腺と申しますものは唯獨立して働いて居る譯ぢやなくつて、色々多數の内分泌腺が互ひに關係を持合つて居りますからして、他の内分泌腺が病氣を致しまするに、夫れに伴つて他のものも矢張り病氣をする譯であります、例へば頸に在りますところの甲狀腺が病氣を致しても、直ぐに卵巣に影響を及ぼす、或は腦の下に在ります腦下垂體と云ふ内分泌腺が病氣を致しても、矢張り卵巣に影響を及ぼす、さう云ふ風に互ひに密接な複雑な關係を以つて居りますから、この内分泌腺の病氣ご云ふものは十分に説明し得ない點が非常に多いのであります。今日明な點だけを申上げます。卵巣は他から色々な障礙を受けますが、その障礙の起る場合は、先天的に既に胎母に於て障害を受けることがあり或は後天的に分娩後に色々な障礙が起る、それが

爲めに卵巣の機能が不十分なる場合が起る、その原因を擧げて見ますと、先天的の原因ご申しますれば、両親の血族結婚、或は両親の結核、梅毒、夫からして両親の慢性中毒、これには色々種類がありますが阿片の中毒、夫れからして一番多いのは、アルコール、夫から鉛の中毒、このアルコール中毒は随分擴がつて居る所でつまり両親の飲酒癖の結果であります。両親が始終酒を飲んで居りました者の子供に於ては斯う云ふ風な女が生れて來るのであります、その外、糖尿病、精神病等両親に於ける此等の病氣が胎内に居ります子供に影響し、或は既に子供になります前卵又は精虫が既に然う云ふ悪い影響を受けまして生れて來ます子供は、先天的に然う云ふ障害を受けて居るから、年頃になつても女ごしての十分な發育を遂げられないのです。

後天的の原因と致しましては早産(月足らずの子供)これは女ごしての十分な發育を遂げるここの出來ない場合がある。元來虛弱である、さう云ふ子供は矢張り十分發育し得ない。夫から哺乳兒の時の營養不良、これが非常な障害、殊に人工營養、母親の

乳又は乳母の乳以外の營養物に依つて育つた子供なきは矢張り一定の時期に於きまして、女子として成熟する場合に非常なる不結果を來たす、殊に子供の時の慢性胃腸の疾患、夫からして子供の時の非衛生的生活に申しますのは、先づ下層社會に於きまして非常に光線の悪い、或は非常に蒸氣の多い所で育つ云ふやうな事、或は早期労働、十分發育しない子供に過激な労働に従事させる云ふ事、夫からして子供の時の結核或は慢性の中毒、その外血液の病氣、貧血萎黃病等、その他色々な體の衰へるやうな病氣が子供に遺る事、今申上げたやうな事はつまり一般の健康に對しても非常に大きな脅威であることは勿論であります、子供の時に色々な障害のありました人間は一般に虚弱であることは否むべからざる事實であります。殊に然らば云ふことが此の卵巢に影響を及ぼして卵巢の機能が一定の年齢に達しなくても十分に働くことが出来ない、その爲めに婦人は十分成熟した女となることが出来ない、子供の時のやうな状態を保つて居るさう云ふ状態を小兒症と稱へます、さう云ふ状態になる云ふことは

非常に婦人として不幸な出來事である、程度は色々ありますが、重い程度の者は勿論多くありませぬが、軽い所の小兒症の婦人は、中々多いのであります、而も夫れが子供の時の色々な影響に依つて起るこことが多いのであるからしてこの子供を育てます上に於て、子供の將來を思ひます、両親は子供が出来る前に酒を飲む云ふやうなことは慎む云ふやうな事も考へなければならぬ、さうして生れました子供を育てますには出来るだけの母乳で育てる、或は色々な慢性の胃腸疾患云ふやうなものに罹らないやうに氣を付けなければ、其時に病氣は癒りましても、將來一定の時期に至ります、夫れが障害となつて現はれて來るのであります。

女子の成熟

ところで然らば云ふ風に一定の年齢に於きまして女子が女らしくなつて成熟する云ふことは實に婦人としては大切な事である婦人の健康上最も大切な事である云ふことを申しましたが、夫れは何時如何なる年齢に於て成熟するのが健康婦人として常で



あるかこ申しますと、これは詰り平均の年齢即ちこの地方の人が普通大多數の人が成熟しまする年齢に於て成熟する云ふのが一番よいのでありませう、この成熟の徴の一番明かであるのは月經の來潮であります、月經の始つたのが成熟の徴であります、御参考の爲に茲に色々の人種の月經の初めて來潮する年齢表を掲げましたが、これは色々の條件によつて遅い速いがあります、人種に依つて違ふ、又その地方に依つて違ふ、即ち温かい處と寒い處、熱帯、寒帯、温帯と云ふ其の處に依つて違ふ、同じ處に居りましても人種に依つて違ふ、或は其人の生活状態に依つて違ふ、一般に申しますと云ふと、金持で樂をして居る女は早く始まる、勞働者は遅く始まる、夫からして海岸の人は早く山間の人は遅い云ふのが一般又其體質に依つても違ふ。

各人種初經平均年齢比較

- ロシア國住民 一六一一六歳
- 獨逸人 一六一一六歳
- 波蘭人 一五一三三歳
- 猶太人 一五一四〇歳

- 英國人 一五七五歳
- フィンランド人 一六一二七歳

- 一五歳一月四日
- 一五歳三月(マンチエスター)
- 一七一一九歳(ロンドン)リー氏
- 一七一七歳(同)
- 一四一三五歳(同)
- 一四一九六歳(同)
- (チユボア及パヨツト氏調査) 六百例平均
- 南部亞細亞 一二歳一月二日
- 佛蘭西 一五歳一月二七日
- 北都ロシア 一六歳七月二七日
- (プロス氏調査)
- スエーデン人 一八歳
- ノールウエ人 一六歳一二月
- 黑人種

- 九一〇歳(リケレル)
- 一五歳(ローペルトン)
- オーストリア・ハンガリー人 一五歳七月半
- 一五歳四月一〇日

- スペイン人 一二歳
- 佛蘭西人 一五歳四月一八日
- 一四歳六月四日
- 一四歳五月二九日
- 一五歳半
- 伊太利人 一四歳
- 北部及中部 一三歳
- 南部 一〇歳
- 土耳古 一三歳
- 中央亞細亞人 一二歳
- シリヤ人
- バルシア人

北 部	一四歳
南 部	一〇歳
ベルリン住人(マイエル)	十五年九月月
外ベルリン	十五年二月月
シエフエル	十五年七月月
大塚(病状日誌)	十四年十月月
大塚(外来患者ノ内)	十四年七月月
安 田	十五年八月月

緒方(十)教授	十五年四月月
木下教授	十四年十月月
緒方、高橋	十四年十月月
榊 大 學	十四年九月月
東 大 學	十四年八月月
楠 田 田	十四年七月月
高 田 山	十四年六月月
片 山	十四年六月月

が先づ然う云ふ事は餘計なことでありまして、日本人としては月經の始まるのは何時頃であるか云ふこと、茲に色々な人が調べたのが書いてあります、之れに依つて見ますと云ふ先づ十四年何ヶ月云ふのが大多数でありますから満十四歳から満十五歳迄見れば間違ひない、この時代に月經の始まるのが一番普通であります、これが一番健康な人であると言ふて宜いだらうと思ひます。

ところが女子は成熟するのが大切である云ふこと、無暗に早く成熟する云ふことは決して宜い事ではない月經が早く始まるのは即ち成熟を早くした云ふ事を意味するのであります、時には十歳以下で月經の始まることがあります、併ながら是れは非常な病的なものを見なければならぬ、さう云ふ人は大抵體の中の内分泌腺が病氣に罹つて居る、卵巢に於て腫瘍が出来て居ると云ふやうな場合がある、云ふやうな不自然な出来事の爲に早く成熟徴候を現はして来る、決して幸福な人間ではない、さう云ふ人は子供の時から無暗に大きくなって、脂肪が乗つて早く女らしくなる、けれども一般に不健康であつて多く短命である、色々な病氣に罹り易い、是れは反對に月經が極く遅く始まる云ふのも女子として不健康である二十歳近くになつて月經が始まる云ふやうな人は矢張り卵巢の働きが遅れて居る處の一つの疾病である場合が多い併し後れる方に於きましては、満十四歳乃至十五歳迄の間に始まらない人が可なりあります、只少々遅れて居るだけで別に心配はない、遅れ乍ら夫からは順調に發育して行つて、十分子子を産むことが出来る、結婚生活に於て一つも障害を起さないで

すむ。然るに二十歳以後になつて月經が始まる云ふやうな事は矢張り此の卵巢に於ける障害がある云ふことを考へなくちやならぬ。

ところで月經が始まりますことは女子の成熟の最も著明なる徴であります。この成熟云ふところは一時に出来るものではない、成熟が完成せられます迄には相當の時が必要である、即ち月經が始まります云ふのは是れは成熟開始の徴であつて、決して成熟が完成した徴ではない月經が始まりましたから暫く云ふものは月經が不規則であります、初めて月經があつて、それから半歳も或は一年も月經が無い、それから後に又月經があつて、其後は順調にあるのが多い、つまり成熟が始まつたのであるけれども完成して居ない證據である。

また他の肉體上の點に於ても、矢張り月經が始まります十四歳何ヶ月云ふ頃は十分に成熟して居らない、それから二三年の間に完成して十分女らしくなる、此點は間違へ易い、月經が始まりさへすれば一人前の女になつたと思ふのは間違ひである、月

經が始まりましたも、これは人に依つて相違がありますがそれから二三年の間云ふものが成熟が完成せらるゝ時期である、だから月經が始まりましたから二三年乃至五年を待たなければ一人前の女になつたと云ふことは申されないであります。

これに關聯して起つて來ます問題は女子の結婚の年齢であります、女子が一人前になりましたならば結婚すべきものであります。結婚年齢云ふものも考へなくちやならない問題である、今日に於きましては餘り早婚の弊云ふやうなところがなくなりましてがその代りに却て晩婚の弊が追々に現はれて來るやうに考へられます。早婚の弊は申上ぐる迄もなくまだ女子として成熟して居らない。結婚するに充分な程成熟して居らないのに拘らず、即ち月經が始まつて成熟は開始はしたけれども、完成はして居らぬのに結婚をする時は早婚の弊が起る譯であります。

### 結婚年齢と出産

併し今日私の専門としては餘計な事ではありますが、この月經が始まると共に成熟が



三〇  
 らない、こころが結婚すれば直ちに妊娠、分娩は當然来る可き結果である、つまり若く結婚をすれば若く御産を仕なければならぬ、年を取つて結婚すれば年寄つて御産をするこ云ふことになる。

初産婦年齢と分娩との關係

初産婦年齢	初産婦總數	月經初潮平均年齢	分娩第一期異常遲滯	分娩第二期異常遲滯	産科手術率	母體罹患率	初生兒男女數比例	初生兒身長平均	初生兒體重平均	初生兒死亡率
一七歳未満	一三	一三歳九ヶ月	一、五%	九、四%	九、三%	七、五%	一〇〇、〇	一三〇、七	四九、三	四、三%
一八—二〇歳	七九	一四歳五ヶ月	九、四%	二、二%	一〇、二%	三、九%	一〇〇、〇	一三〇、九	四九、四	五、三%
二一—二四歳	八五	一四歳九ヶ月	一〇、三%	三、七%	二、三%	二、七%	一〇〇、〇	九六、七	四九、〇	四、三%
二五—三〇歳	三〇五	一五歳九ヶ月	一一、六%	六、六%	二、九%	四、〇%	一〇〇、〇	七〇、〇	四九、二	三、九%
三〇歳以上	一三四	一六歳四ヶ月	一九、一%	一四、七%	三、二%	四、五%	一〇〇、〇	七〇、〇	四八、九	一一、三%

骨盤端位	後産期弛緩性出血	會陰破裂	早期破水	原發性陣痛微弱	妊娠腎弱	子癲	早産熱	產後第一度	產後第二度	產後第三度	初生兒死亡率	死亡分後時間	内死
八、七%	三、〇%	九、一%	一五、〇%	三、一%	一〇、〇%	〇	一一、七%	三、〇%	九、一%	〇	〇	四、三%	〇
六、七%	三、八%	七、七%	六、四%	一、六%	三、二%	一、四%	五、八%	三、二%	七、九%	〇	三、二%	二、一%	〇
六、〇%	二、一%	七、八%	三、一%	三、七%	二、七%	〇、六%	四、四%	二、一%	七、八%	〇、二%	二、一%	二、三%	〇
四、二%	二、二%	六、三%	四、七%	三、九%	四、七%	一、一%	六、二%	三、一%	六、三%	二、三%	二、六%	一、三%	〇
八、七%	四、五%	三、八%	二、〇%	四、四%	八、六%	二、三%	九、七%	二、〇%	三、四%	三、八%	三、八%	七、五%	〇

此表は初めて御産を致しまする年齢と其時の御産の状態を色々な項目に別けて書いてありましてその年齢に於て、御産をした人が一番御産の経過が良く、つまり健康を

障害せらるゝことが少ないか、或は生れて來ました子供が大きいかと云ふことを表はしてある表の中「分娩第一期異常遲滞」第二期異常遲滞」云ふものは分娩の時間でありまして、此表で見ると、十七歳未満の人は御産が長引く、三十歳以上の人は一層長引く、それから産褥熱云ふものは年の若い人に最も多い、それから初生児の男女數、これは年の若い人は男の兒を産むことが多い、これは何處で調べて見ても一致して居るそれから子供の大きさは、此表では餘り餘計に違ひが出て居りませぬが、一般に申しますと、年が行つて初めて御産をする時には、生れた子供が大きい、若い人の初めての御産では其の子供が小さい、これでは逆も育つまいと思ふやうな小さい子供が生れることがある。之れに就てハルバン云ふ人が蛙の卵で實驗した處に依ると、年の若い蛙の卵は小さい、年の行つた蛙の卵は大きいと云つて居ります、矢張り月經が始まりましたも或一定の年齢までは成熟の外に成長が伴つて居りますから、月經が始まりましたから後卵が大きくなる期間待たなければならぬ（併しこれは大した違ひ

はないからどちらでも宜い）その他各項目に就て一々御比較を願ひたい、初生兒の死亡率なきは三十歳以上の人に非常に多い。

そこで此表を御覽になりましたならば、初めて御産をするのにどの年齢が一番適當して居るか云ふことが肯かれる譯であります、十七歳以下で御産をする云ふことは危険である、更に三十歳以上で初めて御産をする云ふことは非常に危険である、云ふことが略ぼ推察が出来るのであります。此の表は京都の大學に於ける調べであります、外國人の統計に就いて見ましても略ぼ同様である、勿論調べた人に依つて色々違ひます、ボンジー云ふ人が獨逸で調べた處に依ると十八歳乃至二十三歳の女子が初めて御産をするのに最も適當であり最も安全である、又子供としても宜い云ふことでもあります、あの表で見ますと日本人は十八歳から二十歳或は二十一歳乃至二十四歳の間に初めての御産をするのが一番良い云ふことが言ひ得るのであります、これが一番危険の率が少ない、また生れた子供の爲にも宜い。

さうしますと結婚いたしましてから、初めて御産をするのが先づ一年以内とすれば矢張り結婚年齢云ふものも略ぼ分る、即ち日本では十八九歳から二十三歳の間に結婚するのが一番宜いのである、さうして初めての御産の危険率は外國人の統計に依りますと、二十三歳以上は年を取るに随つて危険が増して来る、だから二十三歳以後に於て結婚するに云ふことは最早や已に晩婚と云ふことが言へる、これは無理なやうに聞えまするが、我々の妊娠分娩に云ふ關係から申しますると、この時代では已に危険の度が大いに増して来るのであります、十八歳から二十歳、二十一歳から二十四歳までが一番安全である、また十七歳未満の者も危険の率が多い、併し大體今日の世の中の結婚年齢は矢張り我々が安全なりして居る時期に於て結婚をして居るのであるが、併し追々晩婚の弊が増して行く傾向ありやアしないか、これは餘程氣を付けなければならぬ問題と思ひます。

結婚年齢と子供の數

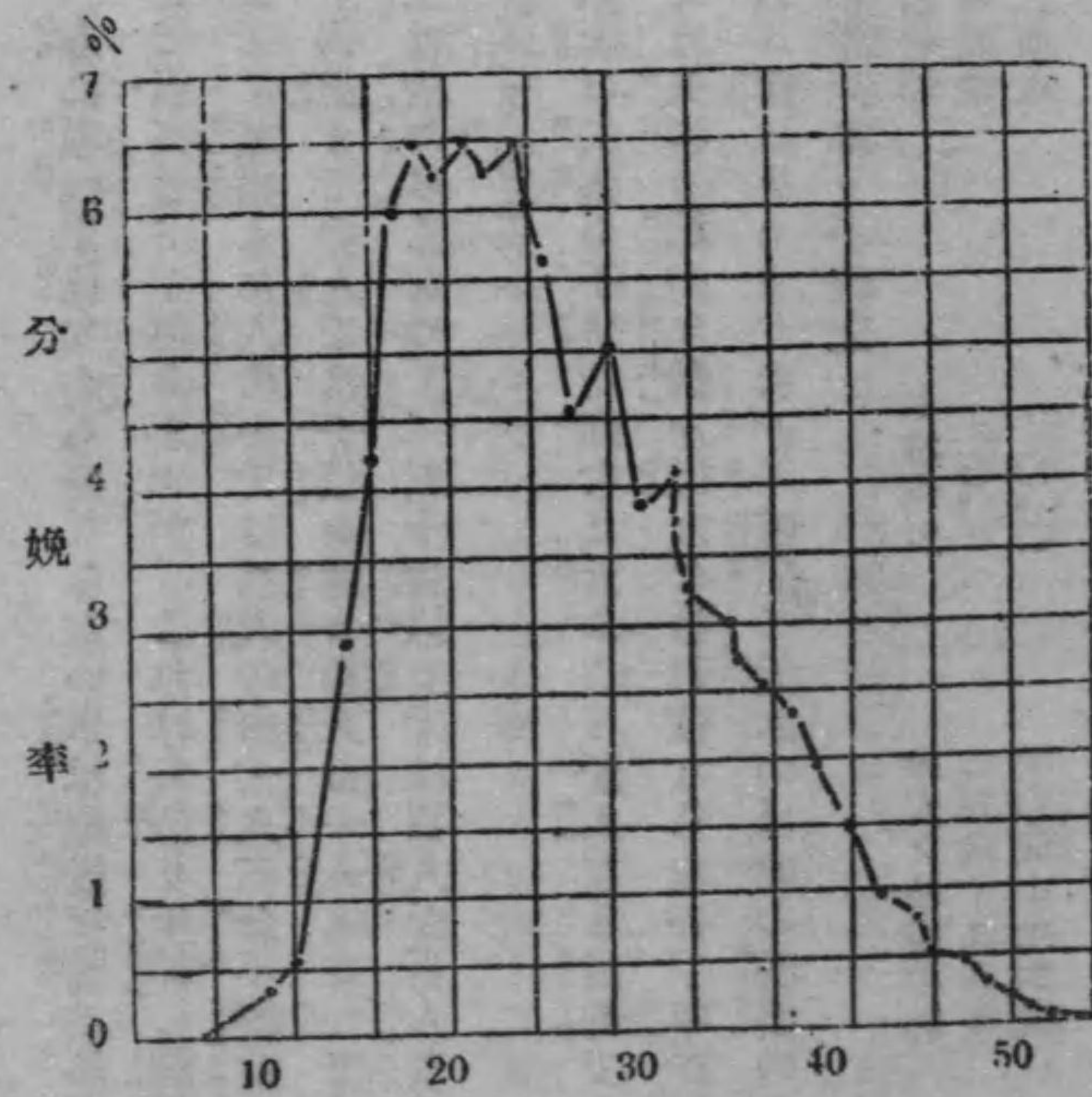
早く結婚いたしますれば矢張り子供の多いのは自然です、此表に在ります通り、二十歳以下の人は七人二分、二十一歳以上二十五歳までは五人二分、段々年齢がおくれるに随つて子供の數が減つて来て居る、四十一歳以上四十七歳までは一人も産んで居らない、半人もない譯ですけれども平均をして見れば矢張り一人に就て四人半は産んで居るのであります。

結婚年齢と子供の數

子供平均數一人當り	七、二
二〇歳以下	五、二
二一―二五	四、一
二六―三〇	三、三
三一―三五	一、〇
三六―四〇	〇、四五
四一―四七	四、五
平均	四、五

年ヲ取リテ結婚スル程子供ヲ生  
 △數ハ減少スルモ生殖可能期間  
 中ニ生ム率ハ等シ

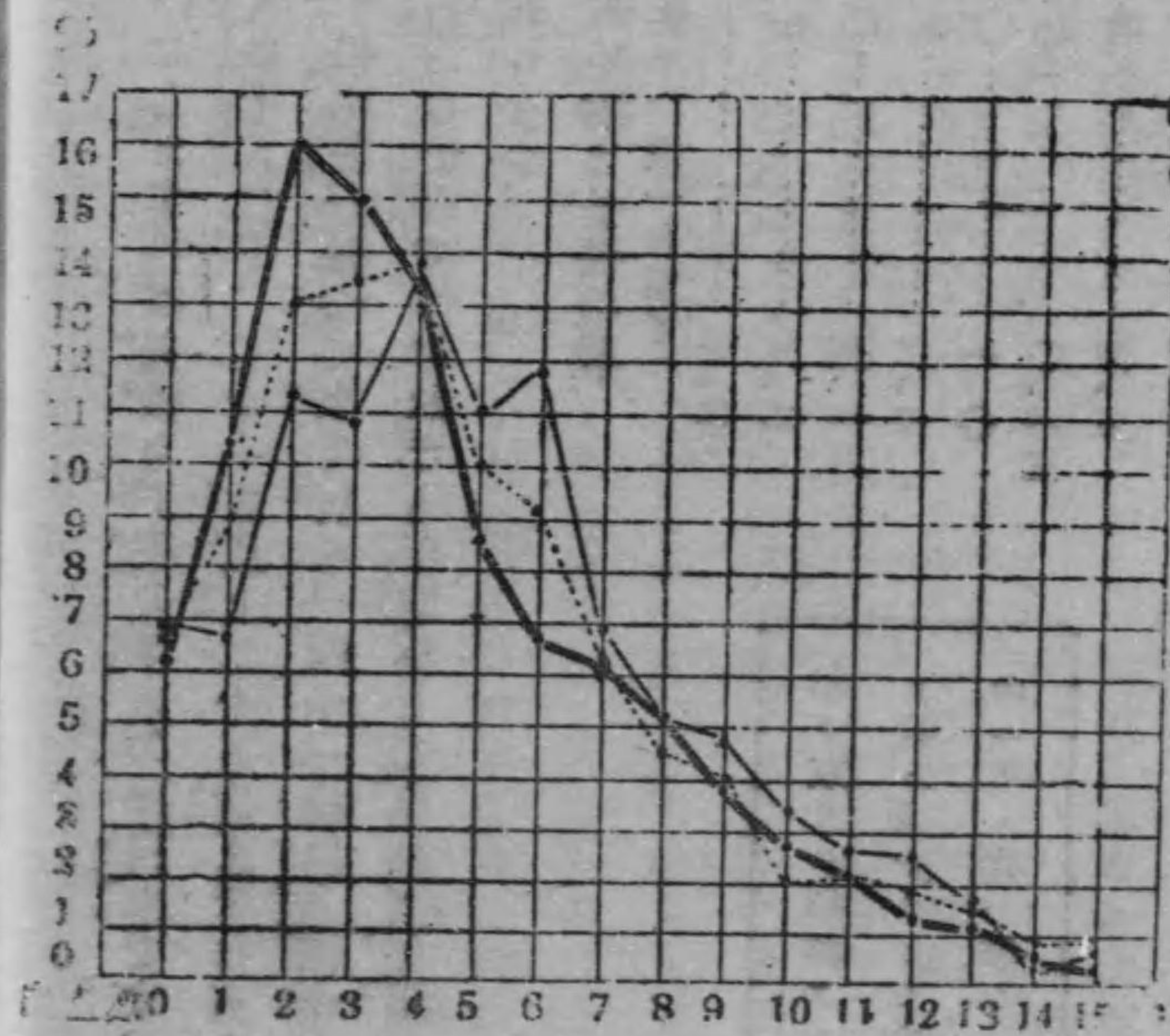
別齡年ルヨニ娩分



三七

齡 年 婦 産

數産出の涯生一人婦



人四・四 人婦會都

人二・五 人婦舎田

人七・四り當人一 般

三六



もう一つ一方に考へて見なくちやならない事は結婚年齢不妊症、結婚をしても子供が出来ない云ふことがありますが、これは矢張り年齢に關係があります、十五歳から十九歳までに結婚した人の中では百人の内七人三分不妊症の人がある、然るに二十歳から二十四歳までの人では子供を産まぬ人は一人もない云ふことになつてゐる二十五歳以上は段々多くなつて、五十歳以上では百人が百人ながら子供が出来ない云ふことになつて居る。

結婚する以上は矢張り子供を産む云ふことが大なる目的であるからして、子供を産むに就いては矢張り結婚年齢を選ばなければならぬ、年が行つた者は子供は勿論出来ない云ふ譯はありませぬが不妊症云ふのは此の晩婚の人に多いのであります

結婚年齢と不妊症

婦人ノ結婚年齢	不妊症%	婦人ノ結婚年齢	不妊症%
一五歳—一九歳	七、三	二五歳—二九歳	二七、七
二〇歳—二四歳	〇、〇	三〇歳—三四歳	三七、五

三五歳—三九歳	五三、二	四五歳—四九歳	九五、六
四〇歳—四四歳	九〇、九	一五〇歳	一〇〇、〇

で此の子供の出来ない云ふことは結婚生活に於ける所の一大不幸であります。

不妊

子供の出来ない云ふことは古來女の罪である云ふことは、何うも日本ばかりでなく西洋でも考へられた事で、日本では勿論「産まざれば去る」と云ふやうに、子供が無かつたなれば離縁せられる云ふやうな甚だしい處の冷遇を受けたのであります西洋でも不妊症は女の罪だと思へられた、それは一つは女は子供を欲しがること、男よりも切な念がある、云ふ爲に、子供を産まぬ女は非常に役に立たぬやうに考へる傾向があつたのであります、ところが實際は女に在ります罪は三分の二で男に三分の一の罪がある、不妊症の夫婦を調べて見るに云ふやうな關係になつて居る、ところが最う一つ女の不妊症の原因を調べて見ますと、次表に現はれて居ります通り喇叭

四〇

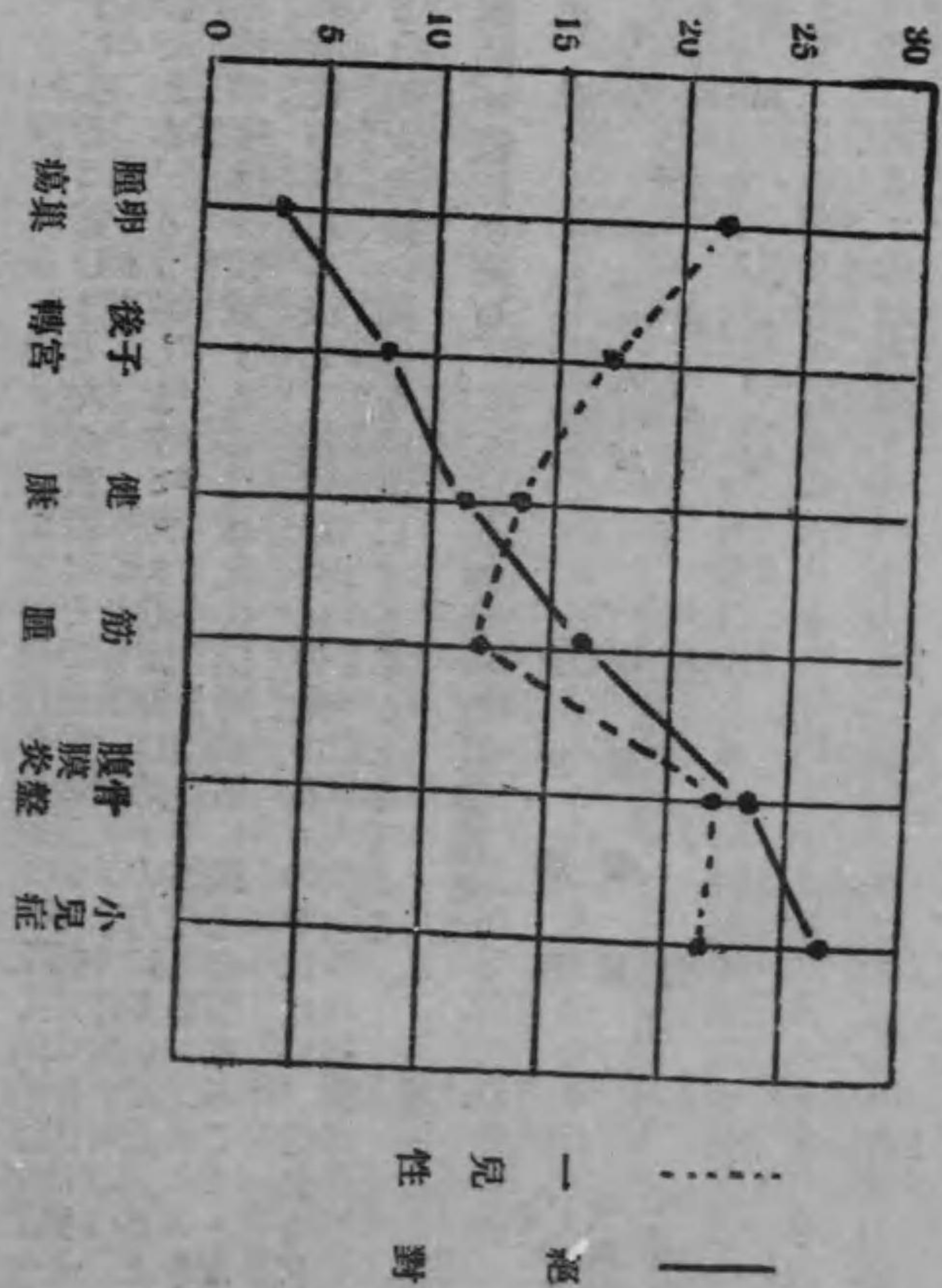
管の病氣、喇叭管云ふものは妊娠するのに必要な器官であり乍らよく病氣に罹り易いものであります、この喇叭管の病氣のあるものが四十七人三三あります、それから子宮の發育不全の者が十七人八三、これは前に申しました卵巣機能が十分でないためである、斯う云ふ人が随分に多いのである、勿論程度が軽い普通の女子にして通用いたしますし、又程度の軽い人は月經もある薄弱な人もありますがさう云う人の不妊病が十七人八三ある、それから轉移性子宮後屈後傾病、つまり子宮の位置の悪い爲めである、それから頸管加答兒、子宮筋腫云ふ病氣がある、さうして見るに子宮發育不全と云ふやうな女子にして十分な成熟が出来なかつた人間、これは實に先程申し上げた通り不幸である、が此の喇叭管の病氣と云ふものは何か云ふに、その八分までは痲疾である、痲毒性の病氣の爲めに喇叭管が疾患を起して妊娠しない云ふものが約半数を占めて居るところが痲病云ふものは女自身に起つて来る病氣ではない、必ず男子から感染する病氣である、然う致しますと絶対不妊症云ふ子供の出来ない罪は

三分の二は女子に在る言ひましたが實際はその三分の二の不妊症の原因は男子が半分負ふて居る譯である、さう致しますと差引勸定罪は男子の方に多い云ふことが出来る、この痲毒性の疾患を撲滅することは此の結婚生活に最も必要なことと思ふのであります、痲毒性の疾患は決して接觸以外に傳染するものではない、これを根絶いたしますことは男女夫婦の關係を清潔にする事が大事である。

絶対的不妊症の所見 (京都大學産婦人科教室調査)

喇叭管疾患	四七、三三%	子宮筋腫	八、九二%
子宮發育不全	一八、八三%	卵巣囊腫	五、四六%
移動性子宮後屈後傾症	九、六四%	其他	五、四六%
頸管加答兒	五、〇三%		

比較ノ因原 { 絶對不妊症ト  
一兒不妊性ト }



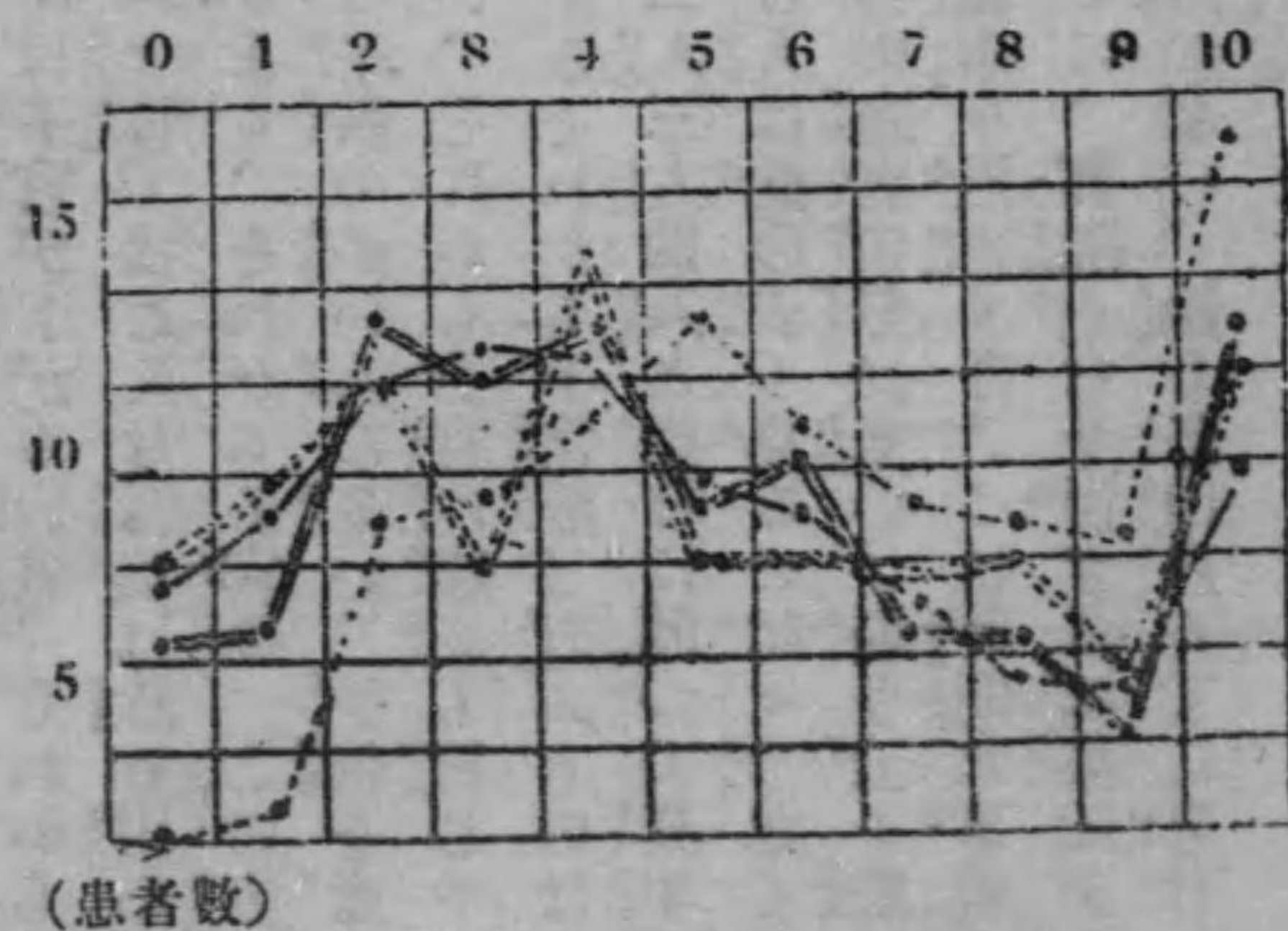
同じやうな外國の方の調査の結果「絶對不妊症」一兒性不妊症(一兒性不妊症)は子供を一人産んで夫からちつとも産まない)の原因の比較表が出来まして茲に掲げてありますが子供が一人出来てアト出来ない云ふ方では喇叭管の病氣茲では骨盤膜炎となつて居りますがつまり喇叭管に炎症を起し骨盤膜炎を起している人が多い初めから子供の絶對に無い云ふ方では女子が十分に成熟して居ない子供のやうな状態それが非常に多い、これで御分りになるやうに、矢張り此の女子として成熟が十分に出来なかつたことが非常な不幸であると云ふことが茲に一つの證據を現はして居る、男子の障害、殊に淋毒性から起つてくる處の病氣の爲に結婚生活の幸福を奪ひ去られる云ふことの非常に多い云ふことも御分りになる事と思ひます。

適當なる子供の數

最後に結婚生活は子供を生む云ふことが大體の目的であります、子供はこの位産んだら宜いか、之れは今日の社會問題として非常に六ヶしい問題であつて我々は

分娩回数と生殖器疾患との関係

(分娩数)



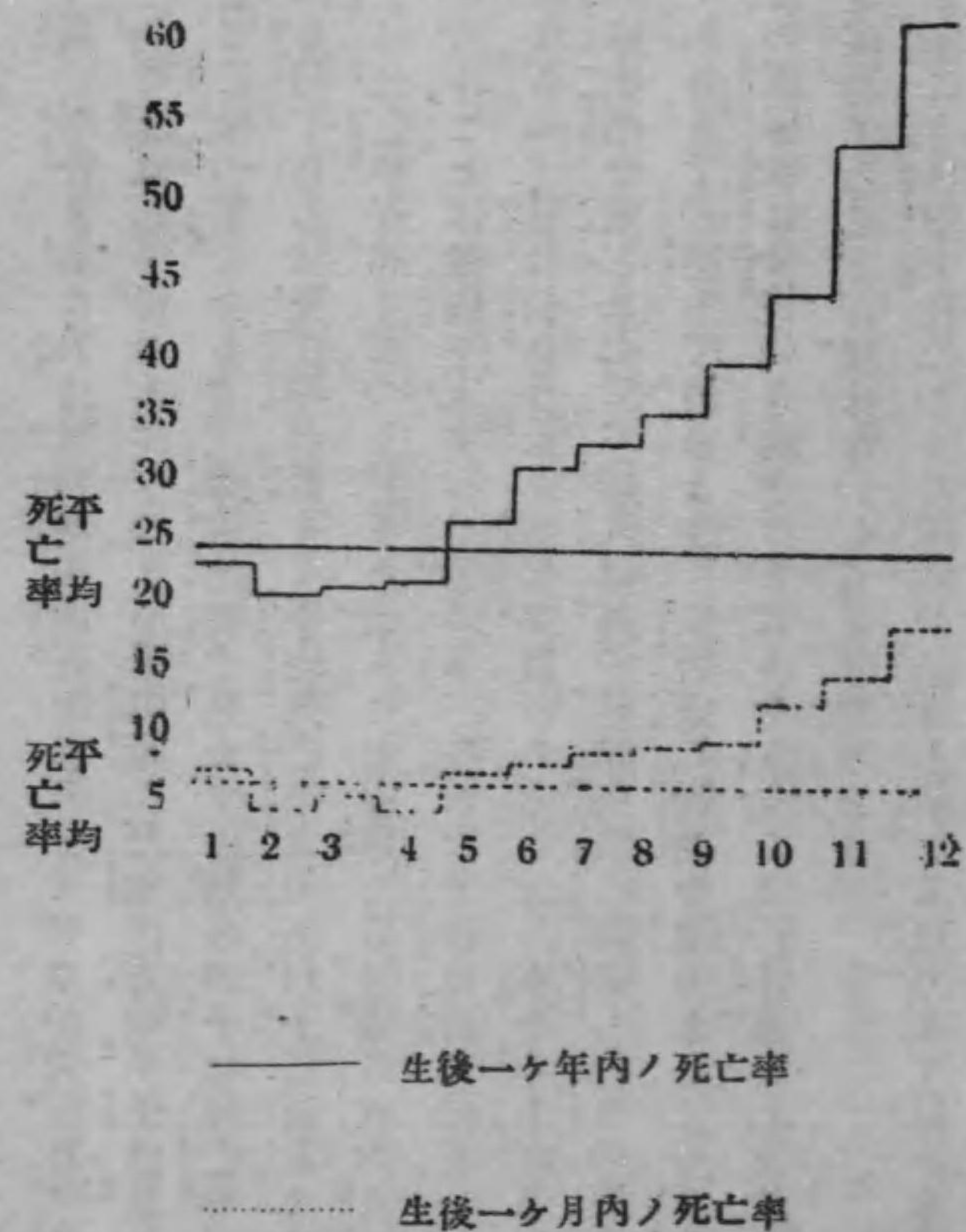
— 健康	— 所謂子宮内膜炎 (メトロバチー)
..... 子宮脱	..... 子宮病ノ分娩率
一般分娩率平均一人當り子供4.7人	
子宮脱患者	6.4人
メトロバチー患者	5.1人
子宮患者	5.1人

四五

之れに對して經濟上から或は道德上の點からして批判を申上けることは出来ませぬが  
我々婦人科の醫者としての立場からしては多産云ふことは餘り賛成が出来ない、産  
兒制限問題云ふやうな事は別々致しまして、子供を澤山産むと云ふことは相當に婦  
人として危険である云ふことは否定することが出来ない、夫だけは遠慮なく申上げ  
ることが出来る、次に掲げてあります表は「子供の數ミ夫から病人の數」です。

四四

子供ノ死亡率



子宮脱云ふのは子宮が下がる病氣、それからメトロパチー云ふのは俗に申しま  
 する子宮内膜炎へ今日ではこんな言葉は餘り用ゐるませぬ素人か或は素人に近い醫者が  
 用ゐるだけでありませぬ、それから子宮癌、この表を御覽になつたら分るやうに、第一  
 に子宮脱のものは子供の多い人に多い、子供を産まない者には全くない、十人も産ん  
 だ人は非常に多い、それから子宮内膜炎も同じやうな關係になつて居ります、内膜炎  
 は二三人の所に來るそれから子宮癌云ふものは、子供を産まなんだ云ふ人には殆  
 んきない、一人二人三人四人と産むに隨つて其率が高くなつて來る、けれども四人以  
 上五人六人産む人は此の表で見ると少々少なくなつて居りますけれども矢張り十人  
 も産んだものは其の患者の數が多い、斯う云ふ點からして子供を無暗に澤山産む云  
 ふことは婦人の健康を阻害することは著明な事實である、これは何うも醫學の進歩が  
 未だ不十分な爲めに、實際止むを得ざる次第であるが、兎に角今日の醫學の程度に於  
 ては如何にも致方がない、餘り澤山産んではいけません、事實は斯  
 う云ふ風になつて居ります。

もう一つ茲に掲げました表は私自身の調査ではありませぬが矢張り、多産の弊害と云ふことを能く現はして居ります、つまり澤山産んだ末の方の子供は其の死亡率が多い云ふことになつて居ります、即ち此表で見ますと初めの子は死亡率が多いが二番目三番目四番目ぐらゐは死亡率が低くて平均死亡率よりも以下に居りますが、五番目以下の子供は死亡率が高くなつて居ると云ふことを以ても矢張り五六人以上に子供が生まれるに云ふことは健康を害するに云ふ事、生れた子供は育ちにくいに云ふ事を考へなければならぬ、私は只斯う云ふ風な事實があると云ふ事を申し上げるに止めます。

この外結婚生活を通じまして、婦人は其の結婚生活に關聯し色々の疾病に侵されるここが多々ありますが略して置きます。只普通の経過を取りましたも今申上げたやうな結婚年齢の關係或は分娩の多過ぎるに云ふやうなことに注意をしません結婚生活上に健康を保持することが出来ないだらうと思ひます。

斯う云ふ風に今日申上げたやうな疾病が結婚生活から起ります點から考へますと、

婦人は此の人生に於きまして我々男子よりも其の負擔が非常に重い所謂性的生活に於ける負擔が非常に重い、是れは誠に止むを得ない、重いからして厭だに云ふ譯には行かない、前申上げましたやうに婦人は女らしく成熟するに云ふ事が其人の健康である取りも直さず人間の貴い處である、人間として十分なる發育を遂げるに云ふ事は性的成熟の十分な人は女として十分な發育を遂げるに云ふ事である、性的に十分成熟を遂げた人は婦人として幸福であるのみならず、結婚生活に依つて圓滿なる家庭を作る事が出来るのである、然るに健康である以上は妊娠分娩は免れない、只その間に於きまして出来るだけ之れに關聯して居ります處の障害を除くに云ふことが必要である、併し初めからは是れは危険であるから避けるに云ふことは出来ない、斯う云ふ風に女子は何う致しましても此の結婚生活に於ける負擔が男子よりも多いのであります、斯う云ふ風な點に於きましては女子は男子よりも其の性格上に於きまして非常なる相違がある、でありますから無暗に女子が男子に近付かうに云ふ運動は、此點を考

へないでは随分無謀であらうと思ふのであります。  
 勿論男女の優劣なきに云ふことが昔からよく言はれますが、これ程愚なことはな  
 い無謀なことではない、男子は男子としてこの特徴あり、女子は女子としての特徴があ  
 るから、各々其の特徴を發揮すれば宜いのである、只今日申上げたやうに、女子とし  
 ての此の結婚生活の負擔が免がれない以上は、矢張り今日の婦人問題、婦人解放と云  
 ふことは凡そ女子の健康と云ふことを念頭に於て議論せらるべきものであらうと思ふ  
 のであります、併し又古來のやうに此の結婚生活に依つて所謂性的負擔に殆んど女子  
 が捕へられるに云ふことは宜くないと思ひます、それ以外に十分に人間として殊に女  
 子としての其の特徴を發揮し得るやうに、追々その生活を改善して行くのが必要であ  
 らうと思ひます、我々が考へましても斯う云ふ風に女子の健康に云ふものは男子の健  
 康とは一種特別な意義があります、その點を考へなければ却て女子の幸福を妨害する  
 やうになるだらうと思ひます。

大正十三年九月廿日印刷  
 大正十三年九月廿五日發行

定價金貳拾五錢

不許複製

發行所

兵庫縣武庫郡住吉村唐松八一〇番地  
 代表者 大野 一 朗  
 大阪府北區曾根崎中二丁目一八九番地  
 發行者 八木 安 一 郎  
 大阪府北區西梅枝町八八二  
 印刷者 羽 尾 武 助  
 大阪府北區西梅枝町八八二  
 印刷所 株式會社三澤印刷所  
 大阪府北區曾根崎中二丁目百八十九番地  
 日本兒童協會  
 電話北六八三  
 振替口座大阪五三一五〇番

顧問

醫學博士 伊東祐彦  
 醫學博士 大久保直穆  
 醫學博士 唐澤光德  
 醫學博士 笠原道夫  
 文學博士 吉田熊次  
 高島平三郎  
 醫學博士 高洲謙一郎  
 藥學博士 武田二郎  
 文學博士 長濱宗信  
 醫學博士 野上俊夫  
 醫學博士 矢野雄  
 醫學博士 富士川游  
 文學博士 澤柳政太郎  
 醫學博士 三田谷 啓

日本兒童協會趣意

家庭の改造、社會の改造、國家の改造も結局はこども  
 の改造から初めることが最も近道です。近來兒童に關  
 する問題が、著しく重要視せらるゝやうになつたのは  
 此點より見て實に喜ぶべき現象だと思ひます、これと  
 同時に、兒童教育の方法も複雑となり、一方には學理  
 の研究を要し、他方には實際上多大の注意を拂はねば  
 ならぬことになりました。日本兒童協會の生れたのは  
 この理由によるのであります。  
 本協會は斯くの如くこどもの教育と、養護に關し、理  
 論と實際の方面に於て、どこまでも兒童保護者の好侶  
 伴たらんことを期して居ります。家庭と社會と國家に  
 幾分でも貢獻することが出来たら本會設立の目的が達  
 せられるのです。幸にして斯道専門大家の指導と援助  
 とを與へらるゝあり、かくて江湖の期待に添ふことが  
 出来ると信じて居ります。本會の規定は別項に示す通  
 りであります。何卒本會の趣旨を了解しこの機關を利  
 用し、且贊助せられんことを希望いたします。

日本兒童協會規定

第壹條 本協會ハ日本兒童協會ト稱シ事務所ヲ大阪市北區會根崎中二丁目百八十九番地ニ置ク  
 第貳條 本協會ハ左記各項ノ事業ヲ行フヲ以テ目的トシ之ヲ學術部及ビ實行部ノ二種ニ分ツ  
 一、兒童ノ保健、衛生、教育ニ關スル學術及ビ實際的研究並ニ普及  
 二、兒童ノ保健、衛生、教育ニ關スル講演出版並ニコノ普及ヲ助成スル一切ノ事業  
 三、兒童ノ保健、衛生、教育ニ關スル材料ノ蒐集及ビ取次  
 四、兒童ノ保健、衛生、教育ニ關スル諸考案及ビ諸發明ニ關スル事業  
 五、兒童教育ヲ主トスル社會事業  
 第參條 本協會ハ前條ノ目的ヲ遂行スル爲ニ斯道ノ専門大家ニ顧問ヲ依囑シ其指導ヲ受ク  
 第四條 本會ノ趣旨ニ賛成者ハ會友タルコトヲ得  
 第五條 會友ハ第貳條ノ事業ニ關シ本協會ヲ利用スルコトヲ得  
 第六條 會友ハ壹ケ年金參圓ヲ納ムルモノトス  
 第七條 會友ハ本會ノ機關雜誌(育兒雜誌)ヲ無料ニテ頒布ヲ受ク

大阪市北區會根崎中二丁目百八十九番地

日本兒童協會

電話 北八八三番  
 振替口座大阪五三一五〇番



## 兒童教養叢書 (第一輯) 目次

各編正價 金貳拾五錢 (送費二錢)  
一輯特價 金壹圓八拾錢 (送費拾錢)

- 第一編 家庭に於ける兒童教育  
醫學博士 和田豐種述  
高島平三郎述 (第三版)
- 第二編 兒童の精神健康法  
長濱宗倍著 (第二版)
- 第三編 家庭に於る應急手當  
醫學博士 三田谷 啓述 (第二版)
- 第四編 どうして子供を賢くするか  
醫學博士 村上銳夫著
- 第五編 童話の理論と其實際  
醫學博士 三田谷 啓述 (第二版)
- 第六編 子供を丈夫に營養法  
醫學博士 矢野 雄述 (第三版)
- 第七編 貝原益軒と兒童教育  
文學博士 吉田熊次述 (第三版)
- 第八編 子供を良く育てる法  
醫學博士 伊東祐彦述 (第二版)
- 第九編 疫痢の話  
醫學博士 三田谷 啓述 (第二版)
- 第十編 一人子と長子の育て方  
醫學博士 三田谷 啓述 (第二版)

## 兒童教養叢書 (第二輯) 目次

各編正價 金貳拾五錢 (送費二錢)  
一輯特價 金壹圓八拾錢 (送費拾錢)

- 第一編 親達が子供をわたくししたく實例  
醫學博士 高洲謙一郎述  
稻葉幹一述
- 第二編 小兒の急性傳染病  
醫學博士 三田谷 啓述
- 第三編 臆病の子供の取扱  
佐藤富次郎述
- 第四編 性慾教育の準備  
醫學博士 三田谷 啓述
- 第五編 賢い妻と偉い母  
醫學博士 三田谷 啓述
- 第六編 乳兒の營養と主疾病なる  
醫學博士 伊東祐彦述
- 第七編 婦人の健康  
醫學博士 柏原長弘述
- 第八編 低能兒の種類  
醫學博士 和田豐種述
- 第九編 子供の皮膚病  
醫學博士 安藤二平述
- 第十編 意志の強い子と弱い子  
醫學博士 三田谷 啓述

ア  
ダ  
セ  
レ  
モ  
の  
最  
新  
薬

# シツカロール

湯上りに「シツカロール」をお用ひになれば「アセモ」  
が出来たり「タダレ」たりいたしません又「タダレ」てお  
つてもすぐに癒ります。  
是に依つて始めて眞の肉體美を發揮し得るものです。

◆全国の著名な薬品店や化粧品店で賣つて居ます。

大東 堂光和 會株 元賣發  
阪京 社式

アセモの最新薬

# ニツカロール

湯上りに「ニツカロール」をお用ひになれば「アセモ」が出来たり、「タダレ」たりいたしません又「タダレ」しておつてもすぐに癒ります。

是に依つて始めて眞の肉體美を發揮し得るものです。

東京 堂光和 株式會社 元賣發  
大阪

育兒上重要なカルシウム及ビタミンを含み

## 母乳

に代り愛兒を健かに育つる理想的乳製品

# ラクトゲン

決して腐らぬ  
粉末純乳



小罐 (生約一升二合分)  
中罐 (小罐ノ二倍入)  
大罐 (小罐ノ六倍入)

各藥店食料品店に販賣す

乾卵食料品株式會社

大坂市東區伏見町三丁目  
東京市丸の内ビルディング内

ライオン煉歯磨石

大切な歯の爲めには  
一番品質の優れた  
一番香味のさわやかな  
ライオン煉歯磨石！



277  
102

終

